

期日	班	資料番号
10/19	2	2

# 令和元年度 香取市市民事業仕分け

事業名	中学校国際交流事業
担当部課	教育部学校教育課

香 取 市

事業シート (概要説明書)

予算事業名	中学校国際交流事業	事業開始年度	平成19年度																																			
上位施策事業名	学校教育	担当局・部名	教育委員会																																			
根拠法令等		担当課・係名	学校教育課・指導班																																			
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	田畑 光義																																			
実施の背景	グローバル化が急速に進展する中で、外国語によるコミュニケーション能力の育成と、異文化への理解や関心を高めるとともに、国際性豊かな視野の広い人材育成がますます必要となってきた。このような背景をもとに、平成10年度旧栗源町・栗源町教育委員会主催により「中学生海外研修」としてオーストラリア・ニューサウスウェールズ州レイクマコーリー市のセントポールズハイスクールとの交流を開始した。新市移行後、香取市中学校国際交流事業実行委員会が主催し、現在ブリスベン市プルンベール州立小学校に研修地を移して実施している歴史と実績のある事業である。																																					
目的 (何のために)	国際共通語としての使用度の高い英語圏で、中学生を対象とした海外研修を実施し、ホームステイや現地校との交流を通じて異文化への理解や関心を高め、国際性豊かな視野の広い人材を育成することを目的とする。																																					
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	中学校2年生徒	対象者数 (全住民に対する割合) 38 人 ( 6 % )																																			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: ) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金〔直接・ <u>間接</u> 〕 (補助先: 研修参加者 実施主体: 香取市中学校国際交流事業実行委員会) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: ) <input type="checkbox"/> その他 ( )																																				
	事業内容 (手段、手法など)	<b>事業内容</b> 国際性豊かな人材を育てるために、国際交流事業の一環として香取市内の中学2年生を対象としてオーストラリア方面への派遣をする。 <b>【国際交流事業の年間の流れ】</b> 5月 旅行業務委託業者選考 6月 第1回実行委員会 国際交流事業に係る計画等の承認 7月 参加者募集 8月 参加者選考 9月 第1回国際交流事業参加者説明会 12月 第2回国際交流事業参加者説明会 1月 第1回国際交流事業参加者学習会 2月 第2回国際交流事業参加者学習会 3月 渡豪 (9日間) 現地校での研修プログラム及びホームステイプログラムに参加																																				
	関連事業 (同一目的事業等)	8月 前年度国際交流事業参加者による報告会 前年度参加者及び保護者を対象に研修報告会をもち、研修の成果及び参加者同士の交流を行っている。																																				
	コスト	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>2019年度 (予算)</td> <td>2018年度 (決算見込)</td> <td>2017年度 (決算)</td> <td>2016年度 (決算)</td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>4,667千円</td> <td>5,717千円</td> <td>5,376千円</td> <td>4,771千円</td> </tr> <tr> <td>事業費内訳 (2018年度分)</td> <td colspan="4">           生徒助成金 4,427千円            引率者助成金 813千円            諸経費 469千円            消耗品 8千円         </td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>0.15人 1,080千円</td> <td>0.15人 1,080千円</td> <td>0.15人 1,065千円</td> <td>0.15人 1,065千円</td> </tr> <tr> <td>臨時職員等</td> <td>人 千円</td> <td>人 千円</td> <td>人 千円</td> <td>人 千円</td> </tr> <tr> <td>人件費合計</td> <td>0.15人 1,080千円</td> <td>0.15人 1,080千円</td> <td>0.15人 1,065千円</td> <td>0.15人 1,065千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>5,747千円</td> <td>6,797千円</td> <td>6,441千円</td> <td>5,836千円</td> </tr> </table>				2019年度 (予算)	2018年度 (決算見込)	2017年度 (決算)	2016年度 (決算)	事業費合計	4,667千円	5,717千円	5,376千円	4,771千円	事業費内訳 (2018年度分)	生徒助成金 4,427千円 引率者助成金 813千円 諸経費 469千円 消耗品 8千円				人件費	0.15人 1,080千円	0.15人 1,080千円	0.15人 1,065千円	0.15人 1,065千円	臨時職員等	人 千円	人 千円	人 千円	人 千円	人件費合計	0.15人 1,080千円	0.15人 1,080千円	0.15人 1,065千円	0.15人 1,065千円	総事業費	5,747千円	6,797千円	6,441千円
	2019年度 (予算)	2018年度 (決算見込)	2017年度 (決算)	2016年度 (決算)																																		
事業費合計	4,667千円	5,717千円	5,376千円	4,771千円																																		
事業費内訳 (2018年度分)	生徒助成金 4,427千円 引率者助成金 813千円 諸経費 469千円 消耗品 8千円																																					
人件費	0.15人 1,080千円	0.15人 1,080千円	0.15人 1,065千円	0.15人 1,065千円																																		
臨時職員等	人 千円	人 千円	人 千円	人 千円																																		
人件費合計	0.15人 1,080千円	0.15人 1,080千円	0.15人 1,065千円	0.15人 1,065千円																																		
総事業費	5,747千円	6,797千円	6,441千円	5,836千円																																		
財源内訳	国県支出金	千円	千円	千円	千円																																	
	国県支出金の内容																																					
	地方債	千円	千円	千円	千円																																	
	その他特財	551千円	3,954千円	5,362千円	千円																																	
	その他特財の内容	国際交流基金繰入金																																				
一般財源	5,196千円	2,843千円	1,079千円	5,836千円																																		
財源合計	5,747千円	6,797千円	6,441千円	5,836千円																																		

事業シート（概要説明書）

予算事業名		中学校国際交流事業			事業開始年度	平成19年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）			単位	2018年度	2017年度	2016年度
		中学校国際交流事業（募集人数）			人	38/82	38/76	34/87
		中学校国際交流事業（応募人数）						
						/	/	/
					/	/	/	
単位当たりコスト		助成額	/	参加生徒数	円	116,500	116,450	114,320
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	募集人数に対して毎年2倍以上の応募者が研修参加を希望するなど、本事業への期待度とともに貢献度は高い。来年度東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、外国人と接する機会は多くなる。英語圏で英語を実際に使い寝食を共にする機会は代えがたい体験である。そのため、中学生が貴重な体験ができる機会を継続していくことを目標とする。						
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）			単位	2018年度	2017年度	2016年度
		国際交流事業派遣生徒数（上段 参加人数） （下段 募集人数）			人	38/38	38/38	34/34
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		<p>○参加者の事後アンケート（平成30年度研修実施）の結果によると、研修への満足度は「とてもよかった」が92.1%（参加者）、91.4%（保護者）「よかった」が7.9%（参加者）8.6%（保護者）の高評価を得ている。また「後輩にも海外研修への参加を勧めたいか」に対して参加者・保護者全員が「勧めたい」と回答している。このことから現在実施している国際交流事業は今後も継続実施をしたい。</p> <p>○国際交流事業として海外研修終了後、参加者が作成した研修報告書をもとに、各学校において研修報告を行っている。このことにより、一部の生徒だけではなく、全ての生徒に国際交流事業の成果を伝える機会を設けている。</p> <p>○今後は研修内容をさらに充実させ、国際性豊かな人材を育成するとともに、研修終了後研修に参加していない他の生徒へのより一層の効果的な研修内容の伝え方を検討する。</p>						
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		<p>○多古町国際交流海外派遣事業（ニュージーランド）は次年度より中学生3年生の海外修学旅行へ移行予定</p> <p>○東総地区（銚子市・旭市・匝瑳市）中学生海外派遣研修事業（シンガポール）</p> <p>○山武市少年海外派遣事業（ニュージーランド）</p> <p>○茨城県行方市中学生海外派遣研修事業（オーストラリア、メルボルン）</p> <p>○茨城県銚田市中学生海外派遣研修事業（オーストラリア、ケアンズ）</p>						
特記事項								

